

岐北中学校区 英語科 小中接続 学習到達目標

岐阜市立岐北中学校

英語科の目標

積極的に英語でコミュニケーションを図り、温かい人間関係を築くとともに、自分やふるさとに誇りをもち、自信をもって相手と思いや考えを交わし合うことを通して、問題を解決したり新しいものを生み出したりする資質や能力を育てる。

【中学校】

第3学年の目標

話すこと 【やり取り】

日常的な話題や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え方等に基づいた自分の意見・主張とその理由等を、対話をより継続・発展するように、聞き手の理解の状況を確認しながら、相手からの質問に対して適切に応答したり、自ら質問をし返したりするなどして、工夫しながら伝え合うことができる。

パフォーマンス課題(例)

ホームステイ先の家族とテレビのニュースを見ていたら、地球温暖化を止めることは難しいという内容が放送されていました。このことについて、自分の意見とそう考えた理由を伝え合い、1つの結論にしましょう。

話すこと 【発表】

日常的な話題や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え方等に基づいた自分の考えたことや感じたこと、その理由などを、経験したことの例示などとともに、聞き手の理解に応じて繰り返したり、強調したりしながら話すことができる。

書くこと

日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことについて、話題に対する賛否や自分の意見を述べたり、その理由や根拠を明確に述べたりしながら、内容を整理して、読み手に分かりやすい文章を書くことができる。

第2学年の目標

日常的な話題や社会的な話題について、自分の経験等に基づいた考え方や気持ちとその理由、具体例や事実等、まとまった内容を整理して伝えた上で、伝えた内容に対する質問に応答しながら、対話を継続・発展させて伝え合うことができる。

町のボランティア活動に興味がある友達のSusieさんから、ボランティア活動の経験について質問されました。自分が参加したボランティア活動の内容と、経験してよかったことについて、写真を見せながらやり取りをしましょう。

日常的な話題や社会的な話題について、自分の経験や他教科等で学習したことに基づいた事実や自分の考え方、気持ちなどをまとめ、その理由なども踏まえて、まとまりのある内容になるように構成を工夫しながら話すことができる。

日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、文と文の順序や相互の関連に注意したり、文章構成の特徴を意識したりしながら、まとまりのある文章を書くことができる。

第1学年の目標

関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考え方や気持ち、身の回りの出来事等を、相手の発話に応じて、関連した質問や意見を述べたりするなどして、対話を継続させながら、即興で伝え合うことができる。

あなたは学級の音楽係として、音楽コンクールで歌う曲とピアノの伴奏者を決めなくてはなりません。まずは、学級の留学生のTomさんと、好きな音楽のジャンルとどんな楽器を演奏できるかについてやり取りをしましょう。

関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考え方や気持ち、身の回りの出来事等を、その場で考え方を整理して、重要な情報に強勢を置いたり、つなぎ言葉や言い直し、身振り手振りなどを用いたりして、即興で話すことができる。

関心のある事柄や日常的な話題について、趣味や好き嫌い、日記や短い説明などを、文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成したり、読み手に伝えたい内容を整理したりしながら、文章を書くことができる。

【小学校】

第6学年の目標

自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、楽しかった思い出や将来のことなどを、相手の理解に応じてゆっくり言ったり繰り返したりしながら、その場で質問したり答えたりして伝え合うことができる。

パフォーマンス課題(例)

英語の授業で、これまでの小学校生活を振り返り、一番思い出に残ったことについて交流します。感想や理由をつけて、自分の思い出を伝えましょう。

身近で簡単な事柄について、将来の夢や小学校の思い出、地域への願いなどを、伝えようとする内容を整理して、OK?などと聞き手の理解を確かめながら話すことができる。

自分のことや身近で簡単な事柄について、趣味や好き嫌いなどを例文を参考にしたり、語順を意識したりしながら読み手が理解しやすいように単語と単語の間に適切な間隔を空けて書くことができる。

第5学年の目標

日常生活に関する身近で簡単な事柄について、学びたい教科や生活習慣などをOK?などと聞き手の理解を確かめながら伝え合うことができる。

新しいALTのHarris先生が給食を食べながら話しかけてきました。好きな食べ物について話して、Harris先生と仲良くなりましょう。

自分のことについて、趣味や得意なことなどを、伝える順番を考えるなど内容を整理して話すことができる。

大文字・小文字を活字体で書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を、形や4線を意識して書き写すことができる。

第4学年の目標

自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、好き嫌いや欲しい物、持ち物などを、サポートを受けながら相手の言葉にOKと反応したり、動作を交えたりしながら、質問をしたり、質問に答えたりする。

日常生活に関する身近で簡単な事柄について、お気に入りの物や場所などを、具体物等を指し示しながら、適切な音量で話す。

アルファベットの大文字・小文字(活字体)を、形や4線を意識して書くことができる。

第3学年の目標

基本的な表現を用いて挨拶や簡単な指示などをしたり、それらに応じたりする。また、自分のことや身の回りの物について、好き嫌いなどを動作を交えながら伝え合う。

身の回りの物や自分のことについて、色や形などの物の特徴や好き嫌いなどを、人前で実物などを見せながら、相手の目を見て話す。

アルファベットの大文字・小文字(活字体)を、形や4線を意識して書き写すことができる。

第2学年の目標

自分のことや身の回りの物について、好き嫌いなどを動作を交えながら伝え合う。

自分のことについて、人前で実物などを見せながら、相手の目を見て話す。

第1学年の目標

好き嫌いなど、自分のことについて尋ねられた質問に、「はい。」「いいえ。」で答える。

自分のことについて、相手の目を見て話す。